

タイトル 事務作業部門におけるリモートワークへの取組

リモート
アクセス

申請事業者：株式会社ハピネス（都城市）
業 種：食品小売業（業務用スーパー）

コンサル事業者：株式会社デンサン（宮崎市）
業 種：情報サービス・情報通信業



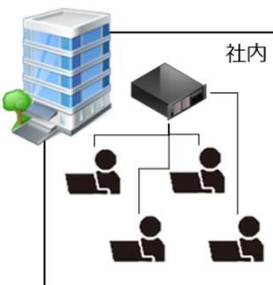
ポイント 社外からでも利用可能なテレワーク体制の構築！

取組の概要

導入部門：総務・人事課部門（4名体制）
導入業務：社内にて事務処理を行っている業務(外勤対応時含む)
目的：社外からでも利用可能な環境でのテレワーク体制の構築
ツール：統合脅威管理機器(Fortigate)と外部アクセスツール(FortiToken)
手法：UTMをネットワーク機器として導入し、外部アクセスツールを利用して社内環境へアクセスさせる。
規模：日常業務（事務員4名体制）
導入費用：1,003,300円（ICT機器購入費・他 823,300円：コンサル180,000円）

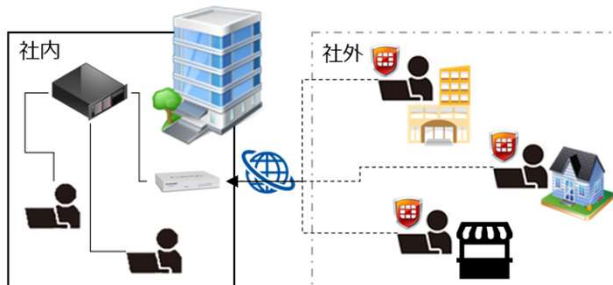
【導入前】

全ての業務において必ず会社へ入社、帰社しないと業務完結しない状態



【導入後】

社内、社外(自宅やホテル等)など、どこからでも業務可能な状態となる。更に高いセキュリティ性も保つことが出来る。



取組の背景

社内業務のネットワーク環境がオンプレミス型となっており、多くの事務作業において会社へ入社しないと実施できない状態となっている。人の往来や移動などの対策も出来ておらず、コロナ対策としてリモートワーク等を実施できる環境下でない。



- ・社外からでも平常業務が維持できる環境にする
- ・自宅での業務であっても、生産性を保てるようにする
- ・モバイルワークを可能とすることで、入社抑制に繋げる

取組の成果

- ・外出先からでも利用可能な環境を構築
- ・社員が出社抑制できる体制の構築
⇒週5、6日の勤務体制から出社3~4日、自宅1~2日の勤務体制へ変更し、全体的に20~30%の出社抑制に繋がった
- ・外出先からの直帰慣行
⇒モバイルワークにも対応する事で、日報などの報告業務やメールチェックなど、帰社時間の抑制にも繋がった。